

常任委員会報告

総務文教厚生委員会

今定例会の審議結果

審査の結果、議案3件については、全て可決しました。また、陳情1件については趣旨採択としました。

公民館の職員体制見直しについて

1 地元の意見と要望

現在の正規職員主事及び社会教育指導員に代わり嘱託職員2名を配置することについて、区長会及び公民館運営審議会に対し、人件費削減の理由や他市町の嘱託化の状況も加え改善案を説明して一定の理解を得ているものの次のような意見があります。

- ① 嘱託化されても現在の業務を受け継いでほしい
 - ② 良い人材を求めるには賃金等待遇改善が必要である
 - ③ 地元採用にこだわりすぎる必要はない
 - ④ 嘱託主事の人事異動を検討した方がよい
 - ⑤ 嘱託化はどの地区から開始するのか
- #### 2 改善案
- ① 時間外勤務手当の支給、ヤル気向上に繋がる給与体系を検討する
 - ② 採用に当たっては、地元の意見を尊重しつつ地元の人材にこだわらない
 - ③ 嘱託主事の人事異動は、嘱託化導入後地区の意見や勤務状況を参考に検

討する
④ 嘱託化の順番については、市で計画案を作成し各地区へ提案する方向で検討したいと考える

3 今後の予定

課題となつていている点を庁内で協議し市議会へ具体的案を示し意見をうかがう。その後、再度地元へ説明し理解を求めていく。
開始時期については、来年度を予定している。

以上の説明について委員からは、「市役所、行政とのつながりが希薄になるのではないか」「人件費削減で人を安く使うことにはならないか」等の意見がありました。

平成28年度勝山城博物館・勝山市連携共催展について

勝山市、勝山城博物館の連携共催展は平成26年度から開催され、今回で3回目となります。今回は、「すごいよ!!小笠原さんー小笠原流礼法を伝え、自ら芸術作品も残した殿さまたち」と題して、歴代小笠原藩主に注目した展覧会が開催されます。

開催会場は、これまで同様、勝山城博物館の4階の企画展示室です。開催期間は、昨年と同様に夏休み期間を含めた7月20日から9月30日までの73日間で、開催期間中は毎日開館されます。今回は、歴代小笠原藩主に焦点を当て、いかに多くのさまざまな文物を伝え、そして自ら筆を執って作品の制作に携わり、著名な礼法をまとめ後世に

勝山城博物館・勝山市連携共催展
平成28年7月20日(水) ~ 9月30日(金)

「小笠原流礼法を伝え、自ら芸術作品も残した殿さまたち」

元禄4年(1691年)小笠原貞信が勝山へ入り、越前勝山藩が成立しました。その藩城は現在の勝山市の多くを占めています。貞信は美濃国高良(現岐阜県海津市)からやってきたが、その藩城を築いた信濃国(長野県)の守護、そして清和天皇へと通つた者門です。現在勝山小笠原氏の成業は記録されておらず、勝山が約200年続くおむらびで始めた小笠原氏の成業は伝承されています。そこで今回、小笠原氏がいかにさまざまな文物を伝えてきたか、自ら筆を執った作品群や、著名な小笠原流礼法関連の史料などを紹介して紹介します。小笠原さんって実はすごかったんです。

■オープニングイベント
7月23日(土) 弓馬術流小笠原流 本朝の形 披露
時間: 午後10時30分~午後12時
会場: 勝山城博物館3階特設ホール

■講演会
7月30日(土) 「國家老翁藩主に伝わる小笠原流礼法について」
講演者: 山田直也氏(勝山中央文化センター館長)
会場: 勝山城博物館3階特設ホール

小笠原流は著名な礼法だけでなく、弓馬術に豊富な知識を有しています。今回、現地に伝わる小笠原流の馬術の伝統の形を披露していただくことになりました。
主催: 勝山城博物館
協賛: 勝山城博物館特設ホール

■外部見学会
7月31日(土)
「小笠原氏ゆかりの伝馬見学会」
時間: 午前10時~午前11時
集合場所: 越前大仏堂駐車場
参加費: 無料
越前市公庫の院内内部をご見学いただけます。

■その他企画イベント
8月12日(土) 13:00~15:00 業務体験(お殿様気分で業務体験) (小笠原行)
8月17日(土) 13:00~14:30 業務体験(お殿様気分) (小笠原行)
8月17日(土) 13:00~14:30 福井大学附属コンサート(祝賀演奏) (しらへら)
この他、小笠原流の歴史を学ぶための講座や、各団体のホームページをご覧ください。

子ども向けクイズや体験コーナーも設けています。

勝山城博物館 勝山市連携共催展 展覧会の様子

勝山城博物館
KATSUYAMA CASTLE MUSEUM
〒911-0822 越前勝山小笠原町中野町2番地55-26-1
TEL: 0779-66-4200 FAX: 0779-66-1989
http://www.katsuyama-museum.jp/

伝えてきたか、作品や資料をとおして紹介されます。
オープンして最初の週末の土曜日となる23日には、弓馬術礼法小笠原流による木馬型が披露目されます。
料金は、大人700円、小中高生が260円、市民は2割引、学校行事については無料です。

委員からは、「北九州の小倉の小笠原家と勝山市の小笠原家との関係」「本家と分家とは」等についての意見がありました。

総務文教厚生委員会視察報告

当委員会では5月23日から25日までの3日間、群馬県、埼玉県方面に行政視察を行いました。

群馬県藤岡市では、「特色ある教育活動」のうち、特に「連携型小中一貫教育について」視察を行いました。また、世界遺産に登録された「高山社跡(たかやましゃあと)」の保存と活用に

また、埼玉県三芳町では、「脱財政硬化化宣言について」視察を行いました。



三芳町行政視察